

Bluetooth互換性検証ワークショップご紹介

本資料は「Bluetooth東京セミナー2024」にて講演した内容となります

「Bluetooth東京セミナー2024」のオンデマンド配信については下記から

www.bluetoothjapan.com

皆様の互換性検証検証ワークショップへのご参加をお待ちしております

Bluetooth推進委員会



組織図

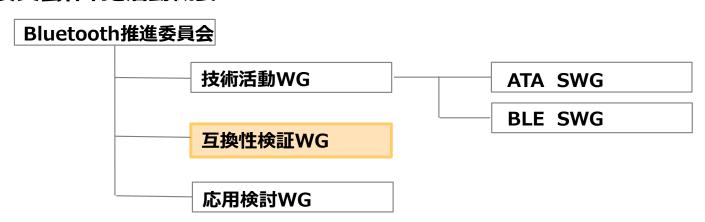


- Bluetooth推進委員会
 - MCPC活動の1つとして、国内のBluetooth技術の推進を目的に設立
 - Bluetooth技術に関して専門的に活動している日本で唯一最大の組織
 - 委員会とWGは月1回開催、 延べ269回を数え、活動は25年目を迎えている

Bluetooth推進委員会



• 委員会体制と活動概要



- 技術活動WG: Bluetooth SIG仕様検討、SIG認証登録等に関する情報共有、 互換性検証ワークショップで発見された問題点の検証、技術参考資料の発行
- 互換性検証WG:

Bluetooth互換性検証ワークショップの開催運営、検証結果とりまとめ及び報告

- 応用検討WG:新規検討内容を事前検討
- ◆ 成果物
 - テクニカルレポート、ガイドライン等の発行
 - 互換性検証ワークショップ報告書



みなさんは、自社のBluetooth製品の接続性品質テストを どのように行っていますか?

自社で相手機器 を揃えてテスト

- ・世の中の全機種は 揃えられない
- ・お金もかかる

接続テスト専門業者に依頼

- ・問題点の発見はしても 解決はしてもらえない
- •お金もかかる

モジュールやチッ プメーカーにお任 せ

- 解決に時間がかかる
- ・原因がわからないまま 修正されている

品質に自信があ るのでテストはし ない!

・問題が出た場合自社だけでなく 相手機器メーカーにも迷惑が かかるのでテストはしましょう

自社だけで対応するのは限界がある



互換性検証ワークショップの活用

Bluetooth SIG UnPlugFests (UPF)



MCPC互換性検証ワークショップ紹介・・・その前に

Bluetooth SIG UnPlugFests (UPF)

• Bluetooth SIGが運営するSIGメンバー向け非営利接続性検証イベント。 世界中のBluetoothメーカーが集まり、未発表品や新製品、開発品、既存製品の接続テストを企業間で直接行うことができる。

(Bluetooth SIG HPより一部引用)

- 開催
 - 原則年2~3回、アジア、アメリカ、ヨーロッパの各地で行われる
- メリット
 - 世界中のBluetooth製品メーカーとNDAなしで直接接続性試験ができる
 - 他社未発売製品や新製品とのテストができる
 - 自社開発中の製品の相互接続性と品質の向上を図ることができる
 - 各種Bluetoothデバイスや製品とのテストができる (スマホ、オーディオ、車載、医療、IC、モジュール等)
 - 他社のエンジニアとの交流、お互いの不具合情報の共有が可能→対策が取りやすい



互換性検証ワークショップ



MCPC互換性検証WSは、国内で唯一行われる Bluetooth UPF

MCPC互換性検証WSでは国内、及び海外のBluetooth製品企業が集まり、SIG UPF同様の接続性試験を行う

• 開催

- 時期:原則年3回、SIG UPFの前後約1カ月

- 会場:東京都内(主に機械振興会館)

- 次回:翌2月に第60回を迎える

- MCPC互換性検証WSのメリット
 - 日本国内でSIG UPFと同じ互換性検証テストが行える
 - SIGのUPFで発見された不具合の修正検証が行える
 - 他社のエンジニアとの交流、お互いの不具合情報の共有がより容易に行える
 - SIGのUPFより格安で参加できる
- 参加資格
 - MCPC会員企業(原則)
 - 正会員企業から紹介を受けた企業



互換性検証ワークショップ 検証Profile、製品の推移



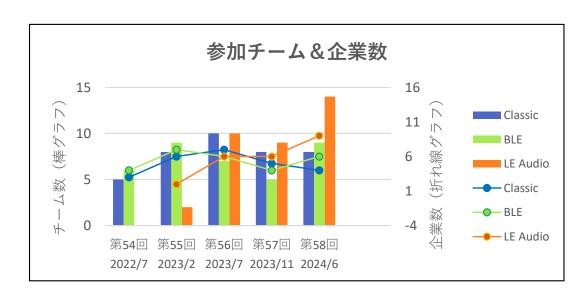
検証Profile、製品の推移

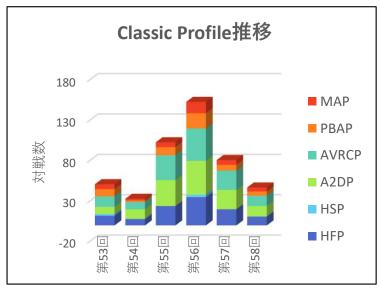
- 2000年~2010年
 - CAT1,CAT2: SDP, LMP, RFCOMM, L2CAP
 - CAT3: SPP、OPP、FTP、PAN、BIP、BPP、HSP、HFP、A2DP、AVRCP、PBAP
 - ・ 製品:携帯電話、ノートPC、プリンタ、カメラ、車載機器、オーディオ機器など
- 2010年~2019年
 - Classic: A2DP, AVRCP, HFP, HSP, SPP, OPP
 - BLE: GATT, HRP, BLP,
 - 製品:携帯電話(スマホ含む)、オーディオ機器、車載機器、ヘルスケア・医療機器
- 2020年~2021年
 - コロナ禍であったため、開催できず
- 2021年~2024年
 - 第53回~第59回までの結果は次ページ

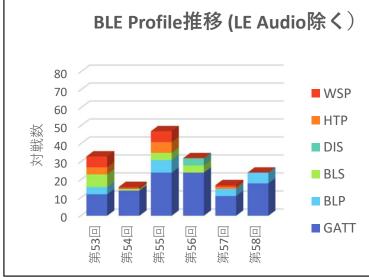
互換性検証ワークショップ 検証Profile、製品の推移

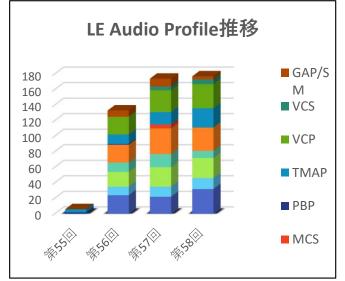


- 検証Profile、製品の推移 2021~2024
 - ・ 参加製品例
 - スマートフォン
 - 映像・Audio機器
 - 車載機器
 - ヘルスケア・医療機器
 - 他





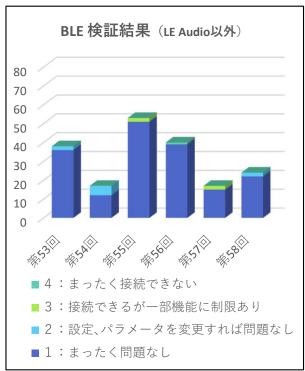


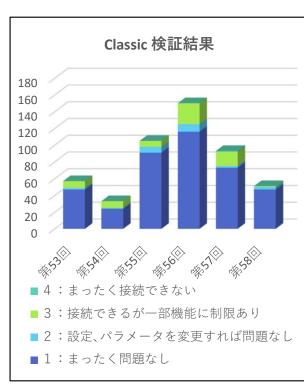


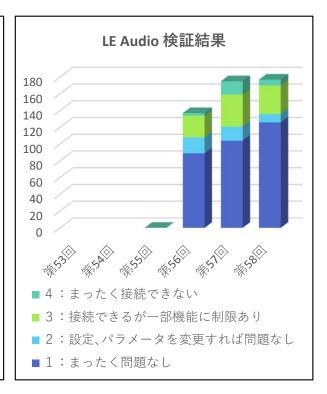
互換性検証ワークショップ 検証結果



【接続結果】







【不具合検証】

発生状態/現象	回避方法・要因
スマホとヘッドユニット(HU)の対戦にて、AVP reconfigureを 受けるがHUがリジェクト	reconfigureをHUがサポ ートしていないため。SRC 側(スマホ)が HU の Reconfigure 対応を確認し て、送らないように すべきだが、送ってきているため、 HU 側が切断している。
スマホと、LE Audioのみ搭載のオーディオ機器と の接続にて、スマホ側から切断される	Classic Profileを相手がDiscoveryしており、それがないと相手が切断する仕様になっていたことが原因。相手側でLE Audioを有効化し再接続することで対応



互換性検証ワークショップ 参加者の声







- 世界的な大手企業と検証することができ貴重な機会となりました。
- 今まで対戦したことがない相手と対戦できたのは有意義でした。
- Session数(対戦数)が多いことで社内だけでは検出できなかった課題、 不具合を検出できた。
- 弊社開発中の製品について、特に問題も無く安定していることが分かり有意義でした。
- TVとカーオーディオという市場でも滅多にない組み合わせとなりました。
- 安価で参加でき、技術的な議論をしても十分な時間が確保されていた。
- Profile仕様についてなど、相談ができる場が有ってよかった。



MCPC HP:

https://www.mcpc-jp.org/



MCPC会員登録、その他 お問い合わせ:

https://www.mcpc-jp.org/contact/



皆様の互換性検証検証ワークショップへのご参加をお待ちしております